

第39回オープンセミナー

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構では、研究開発を通して創出した新技術を地域企業の皆様方に活用して頂くことや、原子力分野へ幅広く参入して頂くために、機構の技術などを紹介する取組みを行っています。

日時・会場

敦賀
会場

平成28年**12月5日** (月)
14:00 ~ 16:00

敦賀商工会議所 2F 会議室

〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目1-4
TEL(0770)22-2611

福井
会場

平成28年**12月6日** (火)
13:30 ~ 15:30

福井商工会議所ビル 2F 会議室B

〒918-8580 福井市西木田2丁目8-1
TEL(0776)36-8111

セミナー内容

☑ **画像による遠隔からのリアルタイム微小変位・回転角・振動計測技術とインフラ構造物への適用**

福井大学大学院工学研究科 知能システム工学専攻 教授 藤垣 元治

近年、橋梁などのインフラ構造物やプラントの老朽化に伴い、その検査を効率よく行う計測・検査システムの開発が求められています。講演者らは格子画像の位相解析法を用いて、カメラで撮影した画像から構造物の変位や角度の変化をリアルタイムに時系列で高精度に計測できるサンプリングモアレ法を提案してきました。本セミナーでは、計測原理とその適用例、現在取り組んでいるインフラ構造物の検査に適用するプロジェクトについて、装置のデモを行いながら紹介します。

☑ **福島第一原発の廃炉に向けた遠隔放射線計測技術**

原子力機構 福島研究開発部門 廃炉国際共同研究センター


遠隔技術ディビジョン長 鳥居 建男


福島第一原発の廃炉を円滑に進めるためには、様々な新技術が必要となっています。

原子力機構では、建屋内に拡散した放射性物質の3次元放射線分布の測定から、炉内に溶け落ちた燃料デブリの把握のため様々な計測技術の研究開発を行っています。本セミナーでは放射線を可視化するイメージング技術を中心に、廃炉に向けた最近の取り組みを紹介します。

お問合せ

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部 敦賀連携推進センター 産学連携推進室

TEL  0770-21-5033

FAX  0770-21-5090

URL  <http://jaeasoudan.jp/>

主催：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部 敦賀連携推進センター 産学連携推進室

共催：国立大学法人福井大学 産学官連携本部協力会 原子力技術部会